



人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会

玉名市地域学校協働本部
事業だより第69号
令和5年5月8日

◆一年先を見る者は花を植え◆十年先を見る者は木を植え
◆百年先を見る者だけが人をつくる

(中国の故事から派生した言葉)



令和5年度も1ヶ月が過ぎました。地域は、桜や藤の花から菖蒲やツツジ、バラ等の花に移り変わっています。学校も年度初めの多くの行事が終わり、一段落という所ではないでしょうか。黄色い帽子をかぶったかわいい1年生も、やっと学校に慣れたところだと思います。1年間安心安全な環境で、いろんな学習や活動にチャレンジして欲しいと思います。

この「人を育て、地域を創る」では、玉名市内で行われている地域学校協働活動について情報を発信していきます。今後、冒頭の言葉にあるように、将来の日本や玉名を活性化し得る人材を、学校、家庭、地域、子供、行政の五者が連携して育てていきましょう。

令和5年度がスタートします!!

よろしくお願いします!!

4月21日(金)、令和5年度玉名市地域学校協働活動推進員委嘱状交付式



【教育長挨拶より抜粋】

学校と地域が力を合わせ学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール」と、学校を核とした地域づくりを目指す「地域学校協働活動推進事業」の一体的な推進により、未来を担う子供たちの成長を地域・社会総がかりで支えていきたいと考えています。そのためには、地域と学校との緊密な連携・協働が重要であり、その中でもキーパーソンとなる推進員の皆様や、学校のご協力が・・・

4月21日(金)は令和5年度の「地域学校協働活動推進員委嘱状交付式」を行いました。委嘱状交付式では、教育長から、参加者に委嘱状が渡された後、『「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」の一体的な推進により、未来を担う子供たちを地域総がかりで支えていきたい』という強い思いが伝えられました。



【委嘱状交付】



【アイスブレイク】



【意見交換】

「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」の一体的推進を進めましょう!!



裏面あり

委嘱状交付式の中で確認した「今後の方向性」

- 1 地域行事への参加、地域教材開発等
- 2 ボランティアバンクの充実
- 3 コロナ自粛からの再開
- 4 年間計画の立案・整備
- 5 目標や資質・能力の共有
- 6 学びや活動の情報発信
- 7 環境整備の充実（今年度の玉名市目標）

左は、昨年度の報告書で挙げられた課題です。本年度の目指す方向とさせて頂きました。項目を全部取り組むということではなく、学校や地域の実態に合わせて優先順位を付け、できるところから展開して頂く頂ければと思います。

玉名市地域学校協働活動推進員について

玉名市では、平成30年度に6校区、地域学校協働活動推進員（これ以降、「推進員」と表記）2名で本事業が始まりました。その後、令和2年度に市内全小・中学校21校区に22名の推進員さんを配置して本年度を迎えています。その間、新型コロナウイルス感染症の流行により、活動の中断を余儀なくされた学校が多かったのではないかと思います。しかし、それぞれの校区で特色を活かした様々な活動が展開されてきました。それらの活動は、地域と学校の連携・協働を進めるキーパーソンとして推進員さん方の存在なしでは語られません。

本年度は、新しく9名の推進員さんを迎え、令和5年度がスタートしました。今後は、コロナ自粛から、少しずつ活動が再開していくと思われます。どうぞ推進員の皆様のお力添えをよろしくお願い致します。



お知らせ

※昨年通り下記4点について、協力をお願いします。

「令和4年度地域学校協働活動実施報告書」の配付

- ◇ 昨年度末、地域学校協働活動実施報告書の原稿作成をお願いしたところ、ご多用の中、ご協力をいただきありがとうございました。冊子にまとめましたので配布しております。今年は「地域学校協働活動と学校運営協議会の一体的推進」の観点から、市内全校の学校運営協議会委員分も作成しました。（後日配付）配付・活用をお願いします。
- ◇ この報告書には、皆様の知恵と汗が凝縮されています。今後の方向性も示されていますので「報告書」としてだけでなく、「手引書」としても活用してください。
- ◇ 今年度末も同じような形式で作成する予定ですので、データの蓄積をお願いします。

「令和5年度版地域ボランティアバンク」の完成

- ◇ 昨年度末、地域ボランティアの作成のためのデータを送っていただき、ありがとうございました。おかげで令和5年度版ができました。ただ、個人情報漏洩防止の観点から、冊子にしての配布は控えます。要望があれば事務局（75-1312）まで連絡していただければお繋ぎします。

「中学校区推進員連絡会」について

- ◇ これからも中学校区毎に推進員連絡会を開催していただくようお願いいたします。推進員さん方の声を直接お聞きできる貴重な機会ですので、事務局も可能な限り同席させていただきたいと思っています。連絡（75-1312）をお待ちしています。

「授業参観・事業参観」について

- ◇ 子供たちの息遣いを直に感じたいです。推進員さん方、地域ボランティアの方、学校の先生方にお会いしてその想いに接したいです。可能であれば授業や事業の様子を参観させてください。連絡（75-1312）をお待ちしています。